TEMS仙台支店総合ビル

所 在 地：宮城県仙台市宮城野区岩切字小児19（34B1L）
建築面積：399.95㎡
延床面積：1,852.85㎡
構造・規模：鉄筋コンクリート造、5階建
設計・監理：（有）ガルボ空間工房
施　　工：建築/鉄建建設（株）・仙建工業（株）特定建設共同企業体
　　電気/日本電設工業（株）
工　　期：平成17年11月～平成18年5月

JR東日本の鉄道電気設備のメンテナンスや電気設備工事を主な事業としている TEMS（東日本電気エンジニアリング（株））。新装の仙台支店総合ビルの照明は、細かに省エネ制御を採用し、大幅な消費電力の削減を図っています。

外観に開放的なガラス張りのデザインを取り入れた、近代的な形状のオフィスビル

TEMS（東日本電気エンジニアリング（株））は、JR東日本の列車の安全・安定輸送に貢献するパートナー会社で、鉄道電気設備(信号・通信、電力設備)のメンテナンス、設備工事、設備管理などを主な事業としています。

事業所は東京を本社に、東日本13支店が運営されており、平成18年5月には仙台支店総合ビルが5階建て、延床面積約1,850㎡の規模で新装しました。建物は、1,2階の外壁を黒御影石仕様として重厚感を表現し、その上部に集積するオフィス階は開放的なガラス張りで、建物側面に設けられている1階から5階までの非常階段は通しのガラス窓を配置した、近代的な形状の設計となっています。

初期照度補正・昼光利用制御、点滅自動制御などを採用し、大幅に照明消費電力を抑制

オフィスフロアの照明は、32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具の初期照度補正形および連続調光形を2.2mピッチでライン配置し、机上面照度をあらかじめ設定した750 lxに一定照度維持制御を行っています。初期照度補正形器具は,インテリアゾーン（内側ゾーン）に配置し、適正照度を確保しつつ、ランプ交換直後のムダな明るさをカットし、省エネを図っています。また、連続調光形（25～100%）器具はペリメータゾーン（窓側ゾーン）に使用し、照度センサにより設定照度を維持しながら、昼光を最大限に利用して余剰の明かりを減光制御し、合わせて初期照度補正制御を行い消費電力の削減を図っています。

会議室の照明は、32WHf蛍光ランプ2灯用カバー付埋込器具調光形（5～100%）とリモコン受信器を採用し,光線式ワイヤレススイッチによる連続調光で多用途に対応できるシーンごとの演出照明を可能にしています。

また廊下やトイレは、24Wおよび42Wコンパクト形蛍光ランプダウンライトと人感センサとの連動による自動点滅制御としています。

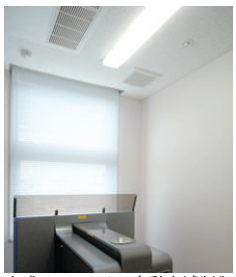
オフィスフロアの照明：32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具を採用。内側は初期照度補正形を使用し、窓側は照度センサによる昼光利用制御

会議室の照明：同器具のカバー付5～100%連続調光形を採用し、リモコンスイッチで多用除に対応

32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具初期照度補正形

窓側に使用した照度センサ（DF-20206XD7）

廊下の照明：ダウンライトと人感センサを使用



人感センサによる自動点滅制御の喫煙コーナー

1階エントランスホールの照明

■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
オフィスフロア 廊下、他	埋込器具（初期照度補正形）	FHR-42800-PK9	68	32WHf蛍光ランプ×2
	埋込器具調光形（25～100%）	FHR-42800-PD9	73	
	埋込器具カバー付調光形（5～100%）	FHR-42938-PE27	42	
廊下、トイレ他	ダウンライト	FHD-31003-PM9	24	24Wコンパクト形蛍光ランプ
		FHD-31003-PM9	61	32Wコンパクト形蛍光ランプ